

水稻の坪刈りを実施しています！

農業農村支援センターでは、水稻の品種試験や肥料試験など各種試験を行ってきました。また、各市町村で決められたほ場での収量調査も行っています。そこで、それらのほ場で坪刈りを行い、一定面積の稲わらの重量や玄米の重量から収量を算出し、単収に換算します。また、籾摺り後の品質なども測定します。

これらの結果をもとに、今年度的水稻生産状況を把握するとともに、各種試験結果のまとめなどを行います。また、12月には関係機関と連携して、今年度の水田作について、反省会を実施します。

このような議論の結果を踏まえ、次年度以降の高品質な水稻生産のための栽培技術について指導などを行う準備をしています。



複数の品種を同じほ場に作付けし、品種ごと適期を判断し、手作業で収穫します。



収穫物は、はげ掛けを行い乾燥します。その後、籾摺り等を行い、品質等の分析を行います。